篠原小学校

コミュニティ・スクール

第３回学校運営協議会　9月1日（金）13:30～

夕日ヶ丘復活プロジェクト

～自然を大事にする心を育てる～

成長の中で、自然を知り、体験していくことは、心を育てる、大きな価値となる。そのためには、大人が、整備し、子どもたちが植物、動物、虫などにふれ、学べる場にしていこう。体験が少ないと感じる心がなくなる、今のうちに体験をたくさんさせたい。

保護者も学校に集う！話そう、交流しよう！

～話そう！保護者、先生、地域～

PTAのスタイルが変わっていく昨今、かかわりを減らしたい、と思う保護者が増えている。学校への関心が減り、言いたいことも言えない、そんな悩みを解決するためにもまずは、お互いを知り、先生、保護者、地域の距離を近くすることから始めたい。

1のっ子パパ&ママへ

Let's community school activity!

こあんないよ

かっこう de

おしゃべりパーティー！

PTAのみなさま、こんにちは　　自然小学校運営協議会からのおしらせです！
コロナ禍で一変した学校や地域へ、だれもが笑顔になれる日の訪れを待ちわびています。そんな中で、学校運営協議会では、子どもたちに「これからますます変化し続ける社会の中で、生き抜く力をつけてあげたい！」「大人環境にやさしく、心豊かに育ってほしい！」「地域も味方ではしい！」「そのためにどんな学びや体験、支援が必要だろう？」と日々話し合っています。そこで、お父さんやお母さん方からの声も運営に反映したいと思い、学校の目的で「おしゃべりの会」を開催することにしました！自然の子どもたちの様子、手助けで困っていることや不安なこと、学校や地域への想いなどを忌憚なく話をさせてください。子どもたちにとって、より良い学校、地域になるように、ぜひ一緒におしゃべりしましょう！！

記

日時　令和5年10月　11日（水）
PM7：00～9：00

場所　自然小学校　2F　会議室

テーマ
「おしゃべりしよう！しのっ子のコト」

参加者　PTA本部役員さん、地域委員さん
学校運営協議会メンバー
（民生・町内会長・地域ボランティアなど）

学校運営協議会は、保護者や地域住民が学校運営に参画し、学校とより良い学校づくりに向けて子どもたちの現状について、意見交換・提言・協議・承認・連携について協議する、地域とともにある学校づくりを目指すコミュニティ・スクールです。

自然小学校　学校運営協議会・地域学校協働活動推進委員

夕日ヶ丘復活プロジェクトでは、地域の方や山部会の方にご協力いただき整備をすすめています。

養護学校の子どもたちも山に登っていたこともあるので、みんなが使える場にしたいなと話し合いました。カブトムシやイノシシ、キツネなどの出会いやいばら、うるしは「この葉は危ない」と知ることなど、子どもたちに大切にしてほしいことを伝えていきたいという意見が出ました。

前回の「先生と地域住民の合同研修会」では、先生は「地域の方にこんなに聞いてもらえてよかった、心がすっとしました。」地域の方は「先生にこんなにさらけ出して話してもらって、信用されていると感じた。」など、お互いの心が近づく、よいコミュニケーションの場となりました。次回は、保護者ともお互いがともに子どもたちのために、何ができるか、地域のために何ができるか、話し合うことができればと考えました。保護者は、将来、地域コミュニティを支えていくことにもなる、そのこともふまえ、「篠原の子どもたちを一緒に育てていこう」と交流できる場を設けたいと話し合いました。